

特別徴収地方税ファイル分割ツール 操作マニュアル

<< 概要 >>

お客様が作成された特別徴収地方税納入データが以下の条件のいずれかに当てはまる場合、そのままの状態では、BizSTATION に取り込むことができません。

- * そのままでは、BizSTATION のファイル取込が利用できないデータ（お客様データ）
 - ① ヘッダーレコード数が 100 を超える場合
 - ② 1 ヘッダーレコード内のデータレコードが 500 レコードを超える場合
 - ③ 出力ファイル内データレコード総数が 500 を超える場合
 - ④ 出力ファイルサイズが 2MB を超える場合

以上のケースの場合、当ツールをご利用いただくことによって、BizSTATION へのファイルの取込が可能になります。

注：当ツール自体の制約について

この特別徴収地方税ファイル分割ツール自身も取り込むファイルに以下のようないくつかの制約があります。

以下の条件以外では、ツールの利用はできません。

形式	当行所定の特別徴収地方税フォーマット（テキスト）形式 マルチヘッダーまたはシングルヘッダーの特別徴収地方税納入データ
文字コード	Shift-JIS コード
最大ヘッダー数	999 件以内
最大納入データ総件数	5,000 件以内

1. 起動と終了

① 起動方法

- a. 以下の操作で「特別徴収地方税ファイル分割ツール」を起動します。
[スタート] → [すべてのアプリ] → [BizSTATION サポートツール] →
[特別徴収地方税ファイル分割ツール] の順に画面をクリックします。
※[すべてのアプリ]の直下に入っている場合もあります。

② 終了方法

- a. 「特別徴収地方税ファイル分割ツール」画面の [終了] ボタンをクリックします。

【ご注意】

- 途中でプログラムを終了した場合、読み込みデータは、この特別徴収地方税ファイル分割ツール上からクリアされてしまいます。
データ出力まで完了していただくか、再度、ファイル読み込みからやり直してください。
- 分割後フォルダ名の出力先は C ドライブの中に新しくフォルダを作成後、
そのフォルダをご指定ください。

2. 分割ツール使用方法

分割操作の流れ

分割処理は以下のような流れになります。

I. 本ツールに、お客様が作成した特別徴収地方税納入データを読み込みます。

⇒ (1) 特別徴収地方税納入データの読み込み (P. 4) へ



II. 読み込んだデータを確認し、ファイル出力する対象のデータを選択します。

⇒ (2) 分割ファイル出力候補データの確認と出力対象データの選択 (P. 5) へ



III. 指定したフォルダに分割ファイルを出力します。

⇒ (3) 分割後の特別徴収地方税納入データのファイル出力 (P. 6) へ



IV. 分割後の振込データの内容を確認します。

⇒ (4) 分割後の特別徴収地方税納入データの確認 (P. 7) へ



V. 分割されたデータをBizSTATIONに取り込みます。

⇒ BizSTATION総合／給与振込サービスの特別徴収地方税の納入データ作成より、
データを取り込んでください。

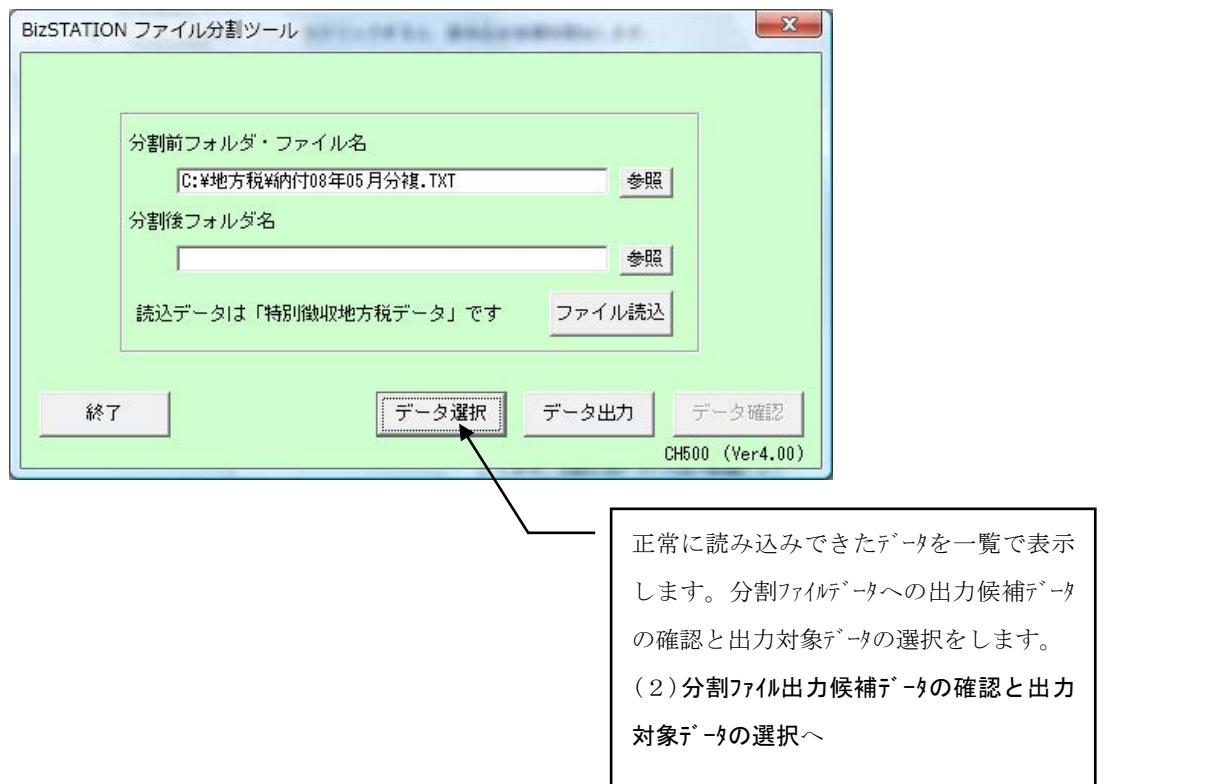
(1) 特別徴収地方税納入データの読み込み

お客さまが他のシステムで作成した当行所定フォーマットの特別徴収地方税の納入データを読み込みます。



- ① [分割前フォルダ・ファイル名] に [参照] ボタンをクリックし、分割前フォルダ・ファイル名を指定します。
- ② [ファイル読み込] ボタンをクリックすると、読み込み処理を開始します。

読み込み終了後、メッセージボックスに結果が表示され、下記画面（[データ選択] [データ出力] ボタンが選択可能な状態）になります。



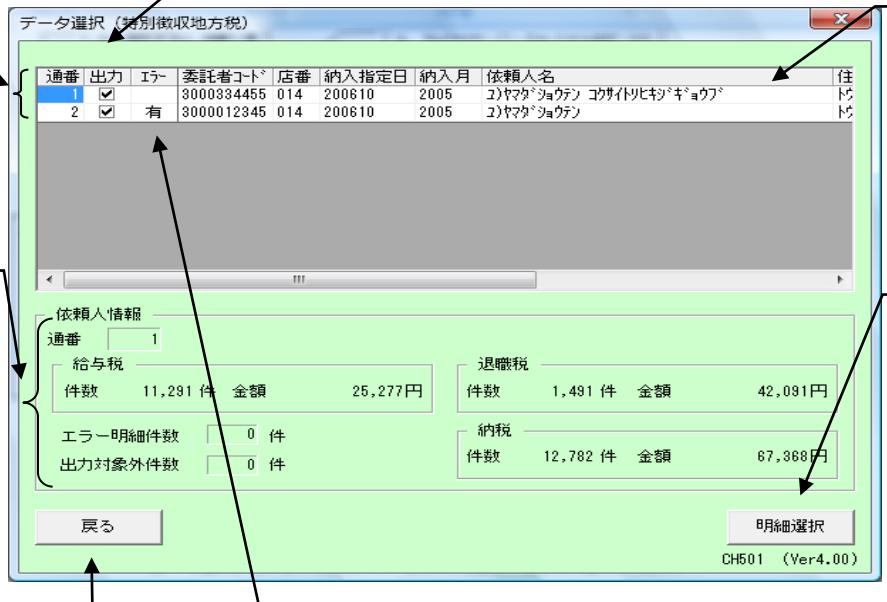
(2) 分割ファイル出力候補データの確認と出力対象データの選択

正常に読み込みが終了したら、分割ファイルへの出力候補データの確認と出力対象データの選択をします。

① 依頼人データの内容確認

a. 選択すると、依頼人情報が表示されます。

b. チェックが付いているものが分割データの出力対象となります。



現在選択されている依頼人情報の件数・金額の合計、エラー明細件数、出力対象外件数などを表示します。

選択されている依頼人情報の納入明細一覧を表示します。
②明細データの内容確認・選択へ

d. 「特別徴収地方税ファイル分割ツール」画面に戻ります。

c. 明細にエラーが存在する場合は「有」が表示されます。

a. 表示されている依頼人情報を選択すると画面下部に詳細情報が表示されます。

- ・合計情報（納税件数、納税金額等）
- ・明細のエラー件数
- ・明細の出力対象外件数

b. 「出力」にチェックが付いているものが分割データとして出力されます。

チェックを外すと出力対象外になります。

c. 明細にエラーがある場合は、エラー欄に「有」が表示されます。

※以下の場合はエラーとなり、「出力」欄にチェックを設定できません。

- ・明細が0件のデータまたは出力対象が0件のデータ
- ・依頼人情報に誤りがある場合

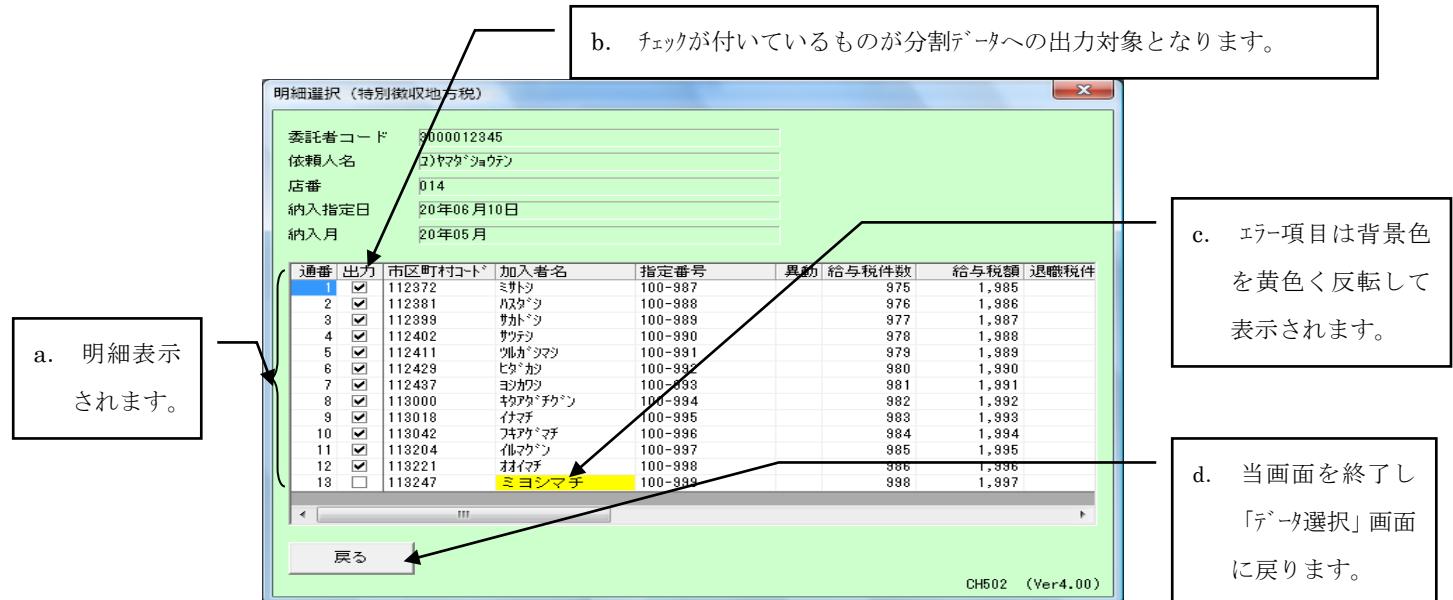
→エラー項目は一覧表上、背景色を黄色に変えて表示されます。

d. 「戻る」ボタン押下により出力対象が確定され、「BizSTATION ファイル分割ツール」画面に戻ります。

※この画面上では依頼人情報の追加・変更は行えません。

依頼人情報の追加・変更・削除を行う必要がある場合は、納入データを作成し直し、再度読み込み処理を行ってください。

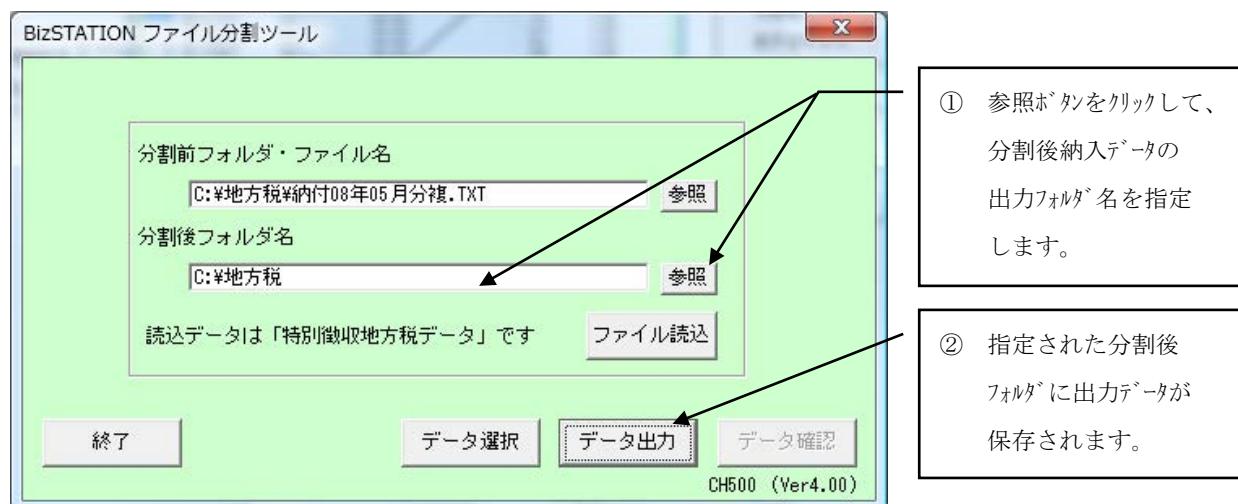
② 明細データの内容確認・選択



- a. 明細表示されます。
 - b. チェックが付いているものが分割データへの出力対象となります。
 - c. エラー項目は背景色を黄色く反転して表示されます。
 - d. 当画面を終了し「データ選択」画面に戻ります。
- a. 「データ選択」画面にて、選択された依頼人情報の明細データを表示します。
- b. 「出力」にチェックがついている明細が、分割データへの出力対象となります。
チェックを外すと出力対象外になります。
- c. エラー項目は背景色を黄色に変えて表示されます。
※エラー項目がある場合は、「出力」欄にチェックを設定することができません。
※この画面上では、明細の追加・変更は行えません。
明細を追加・変更する必要がある場合は、納入データを作成し直し、再度読み込みを行ってください。
- d. 「戻る」ボタン押下により出力対象が確定され、「データ選択」画面に戻ります。

(3) 分割後の特別徴収地方税納入データのファイル出力

当行所定の特別徴収地方税フォーマット形式で分割後の特別徴収地方税納入データを出力します。



① 参照ボタンをクリックして、分割後納入データの出力フォルダ名を指定します。

② 指定された分割後フォルダに出力データが保存されます。

- ① [分割後フォルダ名] にフォルダ名を指定します。

※出力ファイルは、以下のネーミングルールに基づき作成されます。

CHIHOU_ZEI_001. TXT

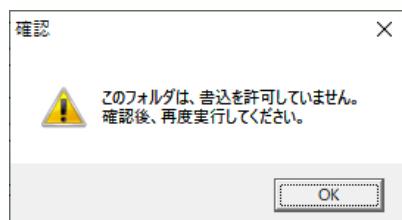
ファイル毎の通番 ↑

- ② [データ出力] ボタンをクリックします。

[データ出力] が完了したら、指定された分割後フォルダに保存されます。

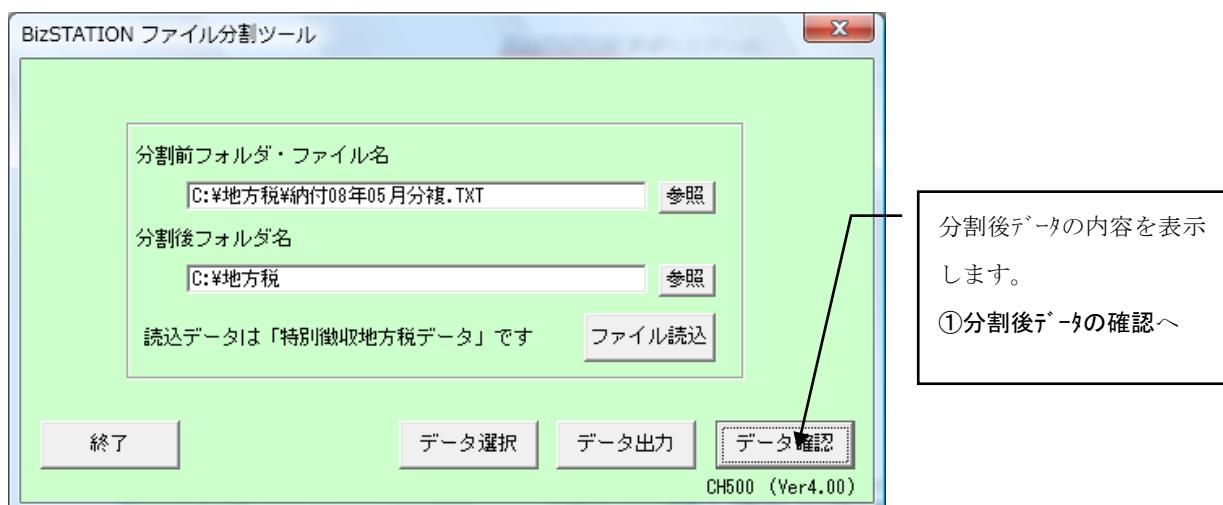
※デスクトップやドキュメントなど、一部のフォルダを指定した場合に下図メッセージが表示されます。

C ドライブの中に新しくフォルダを作成後、そのフォルダをご指定ください。

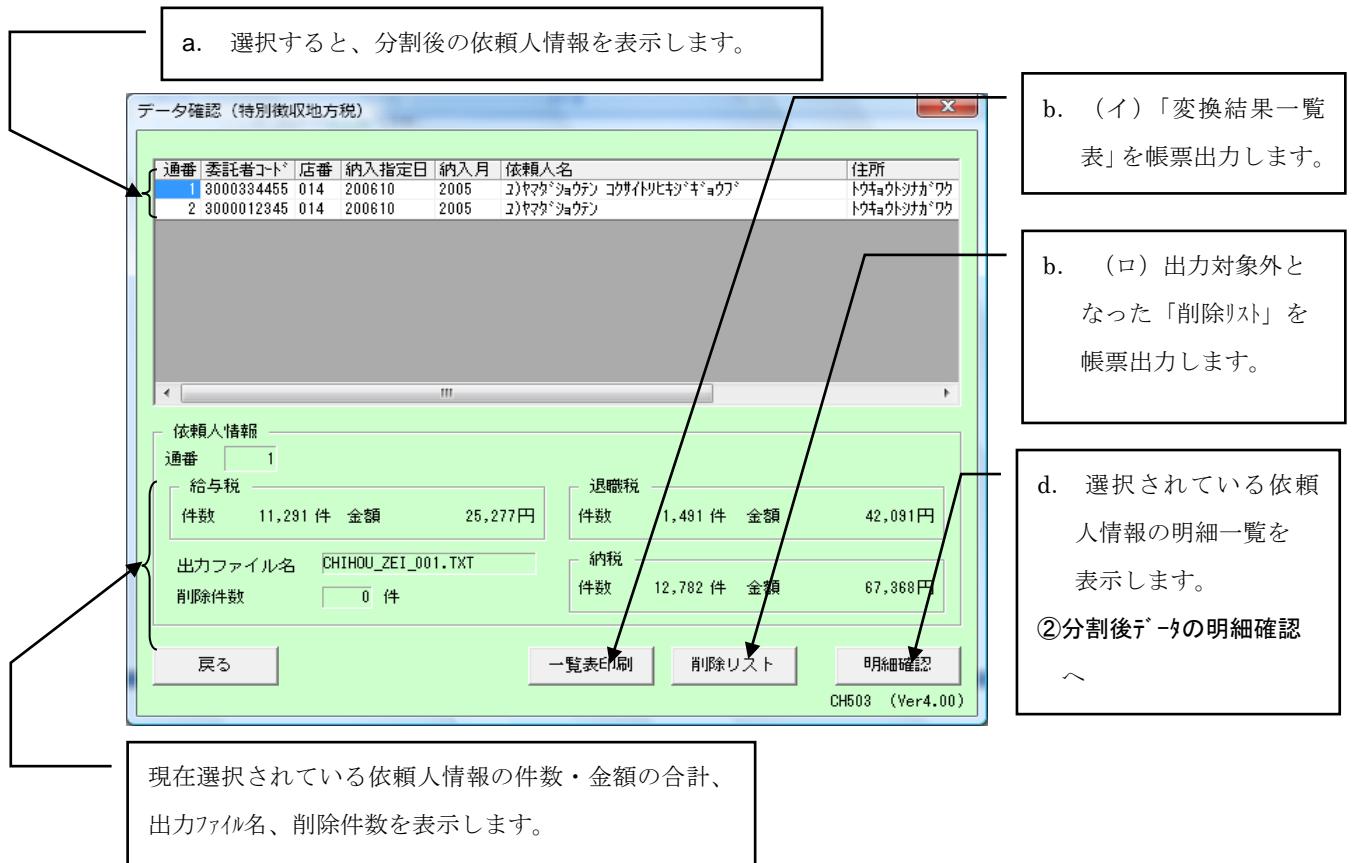


(4) 分割後の特別徴収地方税納入データの確認

「データ確認」画面にて、分割後の納入明細を確認することができます。



① 分割後データの確認



- 表示されている依頼人情報を選択すると、画面下部に詳細情報が表示されます。
 - 合計情報（納税件数、納税金額等）
 - 出力ファイル名
 - 削除件数（出力対象外となつた明細件数）
- 正常にファイル出力が行われた場合は、以下の帳票出力が可能です。
 - (イ) 「一覧表印刷」ボタン → 「変換結果一覧表」を出力します。
 - (ロ) 「削除リスト」ボタン → 出力対象外となつた「削除リスト」を出力します。
- 「明細確認」ボタンをクリックすると、選択されている依頼人情報の明細一覧を表示します。

② 分割後データの明細確認



ご参照出力された納入データは、BizSTATION の納入データ作成の際にファイル取込を行ってご利用になります。特別徴収地方税納入データの分割処理が終了したら、「BizSTATION 操作マニュアル 総合／給与振込サービス編 第3部「特別徴収地方税」の取引を行う」の次のページをご参照ください。

第1章 納入データを作成する

2. ファイルから取り込む